区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト 【事業費予算 700千円】
事業目的·概要	【目的】 災害発生などにおいて、具体的にどのような対応が必要かを習得してもらうため、PR 活動等を実施した。 また、自治協委員を対象として、災害発生時にどのような対応が必要で、何を備えて おく必要があるか等を知っていただくため、研修会を実施した。
	【概要】 《パッククッキングのPR活動》 〇これまで自治会長等を対象に「防災教室」を開催し、防災に関する知識等の普及を図ったことで自主防災組織の結成率向上につなげ、一定の成果があった。 〇今年度は、次のステップとして被災等受けた場合の対応策の一例として、パッククッキングのPRを地域の防災イベント等で実施、併せてレシピ等の配布も行った。 《被災地視察》 中越地震の被災地を視察し、講習等うけることで、災害が発生した際、どのような課題等が生じたか、またどのような物を備えておくべきかををイメージしてもらうため視察を実施した。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	《パッククッキングのPR活動》 〇開催日等: 平成29年8月22日及び10月1日(2回) 〇開催地域: 8月22日 横越地区 10月1日 大江山地区 〇参加人数: 横越地区 約100名 大江山地区 約200名 〇内容等: パッククッキングによるカレ―ライス, 蒸しパンの試食及びレシピ等の配布 《被災地視察》 〇日時: 平成29年11月16日 〇視察先: 長岡市及び小千谷市視察 〇参加者: 約20名
事業の評価 地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価な ど	≪パッククッキングのPR活動≫ ○実際に作っている場面を見てもらい、食べてもらうことで、来場者に興味を持っていただき、結果多くの方に知ってもらえた。 ○レシピを配布することで、手軽に実践できることが伝わり、各家庭などで「作ってみたい」等の声をいただけた。 ○防災イベントの会場としたことで、関心の高い方が多く見受けられ、効率的にPRできた。
	〇視察先で研修プログラムを受けていただくことで、防災に対する知見が広がった。 〇被災された方の話を聞くことにより、災害が発生した際、どのような状況になるか等 の具体手的な話を聞くことができた。 〇また研修では、被災した場合の備えとして、笛が1番重要であることを学び、今後の 部会の取り組みとして検討するきっかけとなった。
備考	・部会メンバーの地域や活動とリンクしてより良い事業となった。